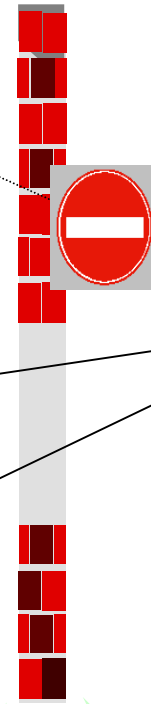
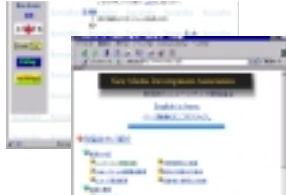
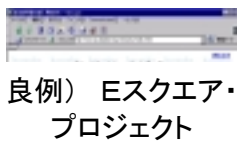
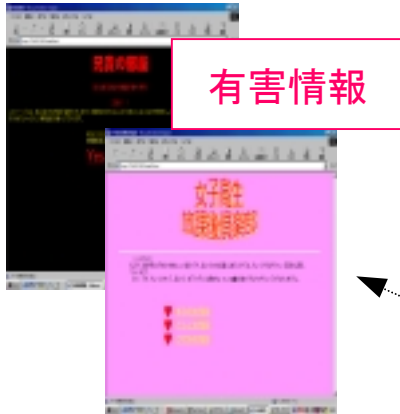


教育用レーティングシステム

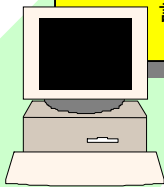
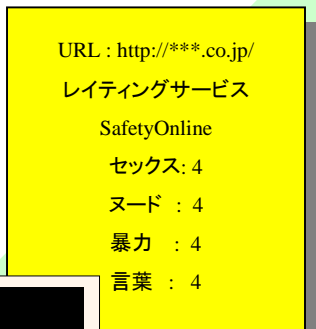
インターネット上の有害情報(セックス、ヌード等)を制限(🚫)するための教育用システムです。

悪例)

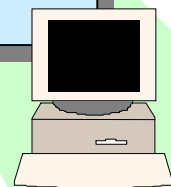
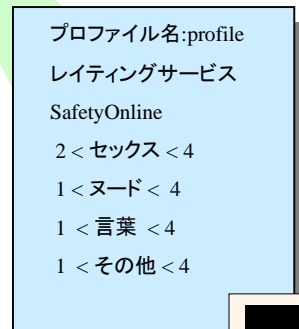


Webブラウザ

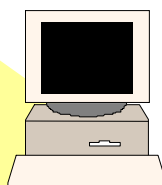
ラベル情報



プロフィール情報



自動レーティング



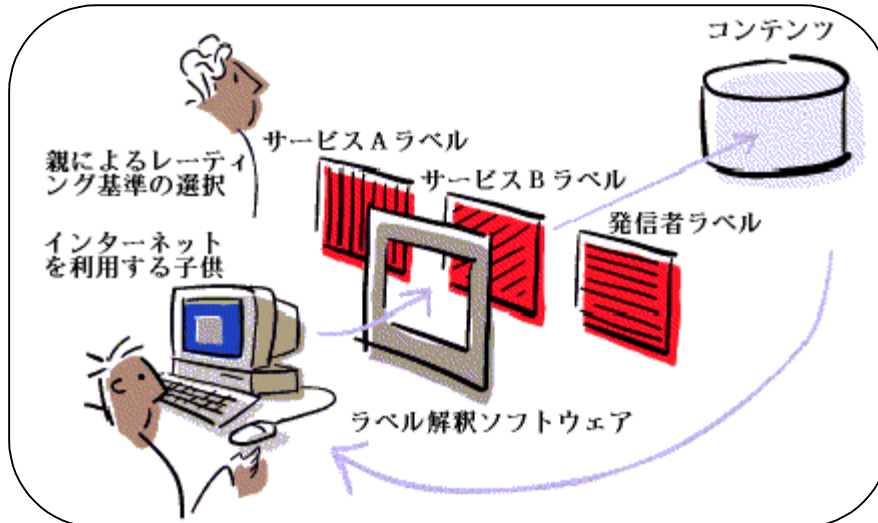
インターネット情報に対して、セックスやヌードなどのカテゴリ毎に得点付けしたデータです。

インターネット情報を集め、自動的に得点付けを行うシステムです。

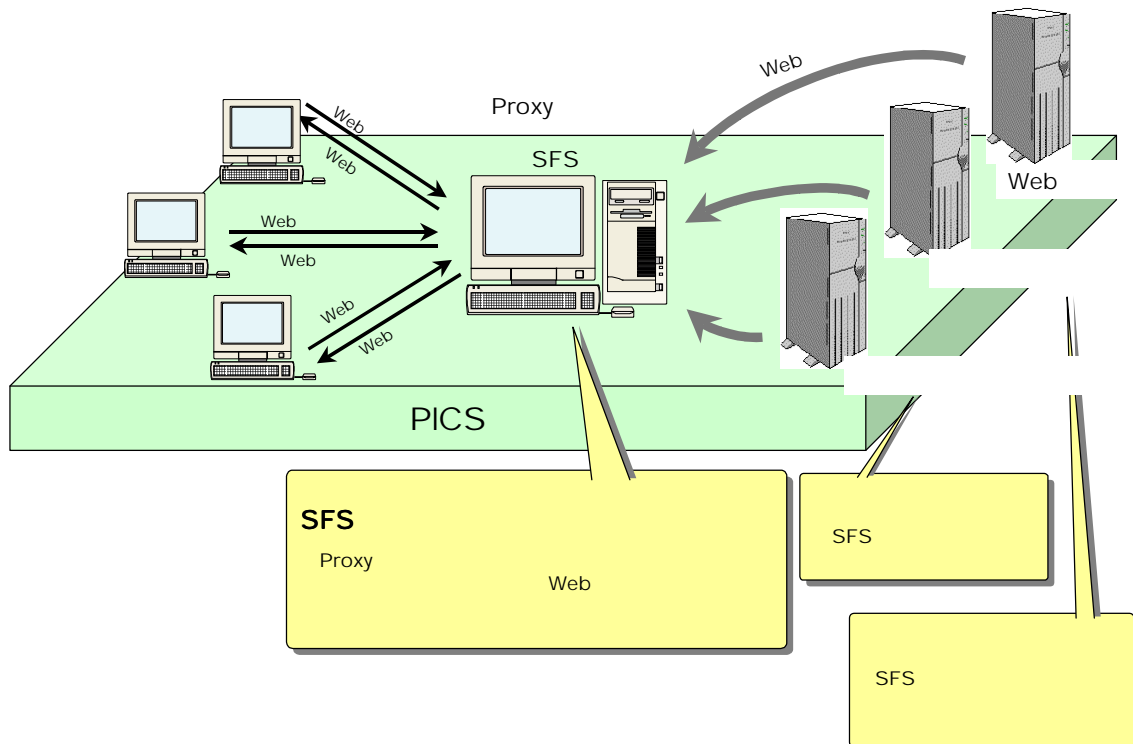
インターネット情報を選択する基準となるルールです。

(財)ニューメディア開発協会による
インターネットにおける次世代「フィルタリングシステム/レイティングシステム」

フィルタリングの考え方 - PICS 方式によるコンテンツ選択
ラベル付けによって、受信する情報と受信しない情報をふるい分けする。



次世代フィルタリングシステム サーバ型フィルタリングシステム(SFS) を中心としたシステム全体

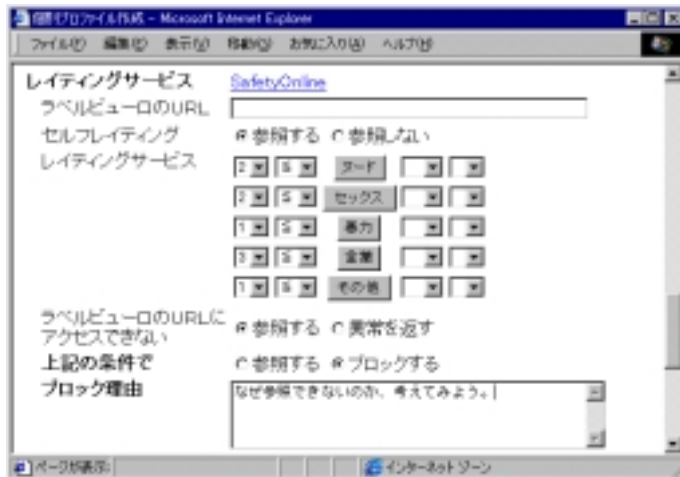


SFS の特徴

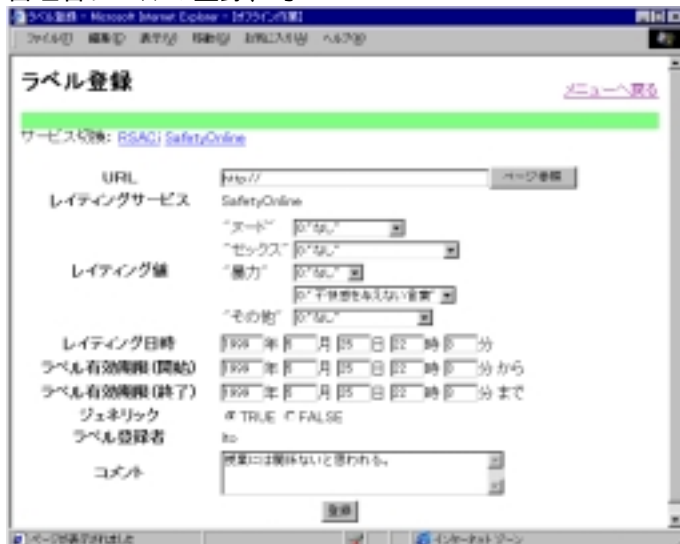
- ・プロキシサーバによりフィルタリング：フィルタリング機能の設定や管理を個々のパソコンで行う必要がなくなる。
- ・プロファイルビューロを用意：世代別、用途別の雛型プロファイルを用意しており、SFS の管理者がダウンロードして使用できる。
- ・利用者に合わせて、様々なレイティングの活用が可能：SFS の管理者がレイティングしたもの、第三者がレイティングしたもの、情報発信者が自らレイティングしたもの、この3つのレイティングの活用が可能。

SFS の利用手順毎の画面

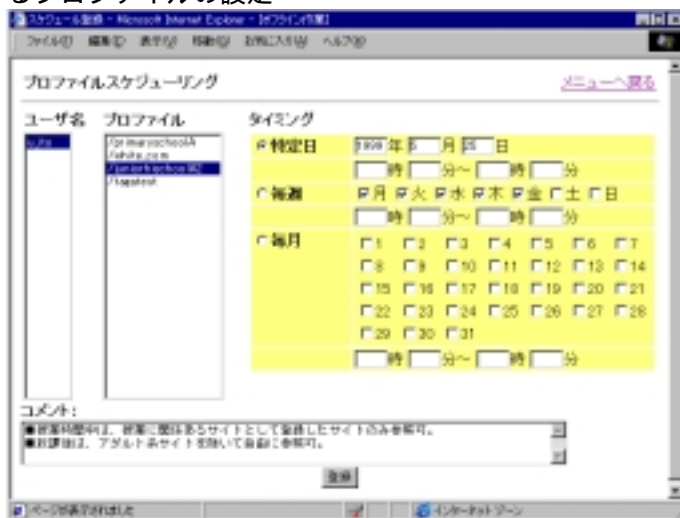
1)フィルタリングのルール設定：プロファイルビューロからのダウンロード、簡易エディタによる作成、等



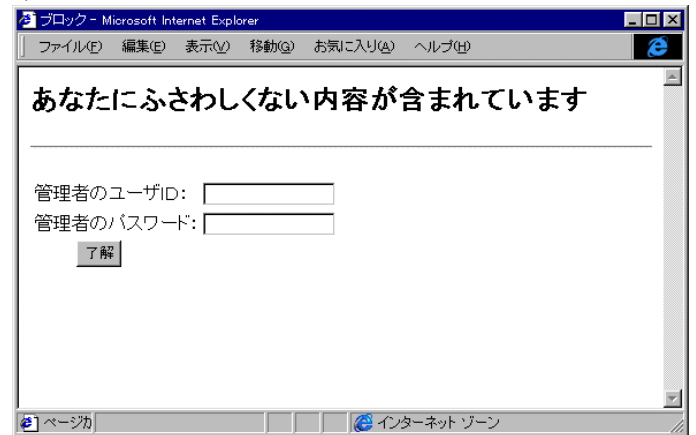
2)ラベルの準備：ラベルビューロからのダウンロード、管理者ラベルの登録、等



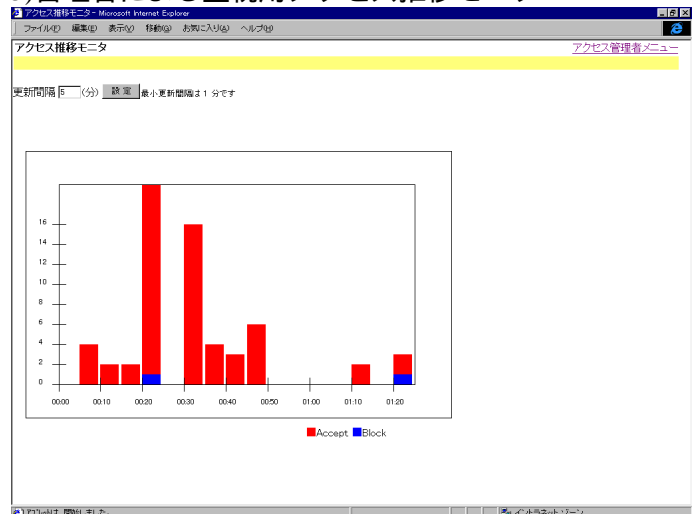
3)スケジューリング：ユーザ毎 / 時間帯毎に自動適用するプロファイルの設定



4)SFS の動作でブロックされた時



5)管理者による監視用アクセス推移モニタ



その他システム

- ・ラベルビューロ Version 2.0
- ・プロファイルビューロ Version 1.0

SFS 実行推奨環境

- ・動作確認 OS : Linux、Sun Solaris (JAVA JDK1.1.6 が動作するコンピュータ環境)
- ・メモリ : 128MB
- ・ハードディスク : 400MB 以上の空き容量 (システムドライブ) (20 万ラベル:70MB、60 万アクセスログ:270MB を含む。)

管理者の利用環境：推奨ブラウザ

- ・Microsoft Internet Explorer 4.0 以降
 - ・Netscape Navigator 4.5 以降
- 一般利用者のブラウザは特に限定しません。

本システムの 3 種類の利用方法

1)主にネットワーク管理者が設定することを前提とした方法 SFS をインストールする方法

<http://www.nmda.or.jp/enc/rating/> (SFS の申込み受付)

2)プロキシを使用せずにインターネットに接続しており、一般利用者が設定することを前提とした方法 公開型 SFS をプロキシに設定する方法

http://www.nmda.or.jp/enc/rating/pro_setting.html

3)IE4.0 以降をブラウザとして使用している場合、ラベルビューロだけを使用する方法 ブラウザのコンテンツアドバイザーにラベルビューロを設定する方法

http://www.nmda.or.jp/enc/rating/ie_setting.html

財団法人ニューメディア開発協会

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 23F

Tel : 03-3457-0671 Fax : 03-3451-9604

URL : <http://www.nmda.or.jp/enc/rating/>